

めざす子ども像

- ・自然に親しむ子
- 友だちを大切にする子
- ・外で元気に遊ぶ子

R3年1月5日 認定こども園いくさと **8**(82)4380



В	曜	行 事 予 定
4	月	希望保育
5	火	通常保育開始(2・3号)
8	金	布団持ち帰り日(ひよこ・こあら組)
11	月	成人の日
12	火	1 号認定 3 学期始業式 ひよこ・こあら・ぱんだ組希望者個別懇談会(~15 日)
13	水	身体測定
14	木	お弁当日
15	金	とんど焼き 給食試食会(きりん組) 布団持ち帰り日(ぱんだ組)
18	月	うさぎ組希望者個別懇談会(~22日)
19	火	誕生会
20	水	避難訓練
22	金	布団持ち帰り日(うさぎ組)
26	火	第 1 回登校体験(ぞう組)
29	金	保育参観日(ひよこ・こあら・ぱんだ・うさぎ組) 布団持ち帰り日(きりん組)



*ふれあいの日…9日・16日・23日・30日 *貯金口座引落日(JA·中信)·•27日

2月の予定

2日(火)第2回登校体験(ぞう組) 東小5年生と交流会

13日(土) 生活発表会(きりん・ぞう組)

19日(金)東小学校入学説明会(ぞう組保護者)

27日(土)入園説明会(令和3年度新入園児)

ある雑誌に書かれていた次のような文章が心に残っているので紹介します。

『危惧するのはコロナ禍の中で、一人ひとりの人間を「数」や「駒」として見る傾向が 強くなっている。伝えられてくるのは感染者の数ばかり。しかし、感染した一人ひとりの 人間には、それぞれの「事情」があり、「物語」があったはずです。感染の危険を冒して も出かけなくてはいけない事情があったのかもしれない。誰かに会いに行かなくてはいけ なかったのかもしれない。なのに、そんな事情は無視されて、1人の感染者としてカウン トされる。しかも、不注意な人間として。』

続けて『保育者も、子どもも、親も関係なく、人間とは「自分に生々しく触れてくる相 手の心」を、まずは求めていることが分かります。…(省略)…相手を慈しむ時も、意志 - を伝えあう時も、擦れ擦れの距離で触れ合っています。これが人間の事情なのだと思いま す。』とありました。

今また第3波の流行の真っただ中です。「変異した新型コロナウイルス」のニュースも 流れてきています。でも私たちは「油断なく人事を尽くす」のみです。「鬼滅の刃の主人 公竈門炭治郎」のように、「24時間全集中の呼吸」というわけにはいきませんが、メリ ┦ ハリをつけながら、「一人ひとりの生(なま)の子どもたちの事情」に寄り添い、保育・ 教育に取り組んでまいります。

本年も職員一同、よろしくお願いいたします。

お知らせとお願い ▶とんど焼きについて

一年間、健康で過ごせますようにという願いを込めて、正月用飾りなどを燃やしたり、 由来を聞いたりして伝統行事に触れたいと思います。

▶通園バスの運行について

積雪、凍結等、道路事情によりバスの送迎が遅れたり、運行できなかったりする場合 がありますがご了承ください。運行できない場合は、よいこネットでお知らせします。

雪遊びの準備について

雪が降って雪遊びが出来そうな日は、ジャンパーを着用し、長靴を履いて登園してく ださい。又、着替え(服・ズボン・靴下等)手袋を、名前を書いたレジ袋に入れて、持 ってきてください。(全ての物に記名し、ジャンパーは襟後ろにひもを付けて、フックに掛 けられるようにしてください)

雪が降っていなくても寒い日はジャンパーを着用してもらっても結構ですが、活動し やすいように、薄手の物にしてください。

12/17(木)より猪岡直美保育教諭が着任いたしました。(ぱんだ1細担任) 12/22(火)より看護師西野りんが着任いたしました。よろしくお願いします。



